

今回の、星洋一議員の酒気帯び運転による事故・逮捕は、絶対にあつてはならないことで誠に残念であり遺憾である。

議員としてよりも、人としてのモラルの問題であり、強い憤りを覚える。

先の議会では、6月6日に起きた悲惨な交通死亡事故を受けて、砂川市議会として、各党派それぞれの思いを持ち寄った「飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議」を採択したばかりであり、その意識はどこに消えたのか。

今、砂川市をあげて、北海道全体としても、市民一丸となって飲酒運転の撲滅に向けて頑張っているときに、市民への裏切り以外の何物でもなく、言語道断である。

砂川市議会としても、市民の代表として、市議会に送って頂いていることから、市民の皆さんに対して、どう説明したらいいものか申し訳ない気持ちでいっぱいである。

本来、率先して飲酒運転撲滅の先頭に立つべき議員が、このような事態を起こしたことを心よりお詫び申し上げます。

砂川市議会としても、早々に辞職勧告をすべく準備したいと考えております。

一議員の起こした不祥事ではありますが、14人の砂川市議会議員の一員であることは間違いなく、砂川市議会としてもさらに襟を正して、市民の信頼を得られるよう努力していきたい。